

# 体験授業概要

科目：教育社会学

## 教育の背後に潜む「社会の力」とは？ ～教育社会学入門～

国際文化学科  
所属予定教員



寺町 晋哉  
准教授

どの大学を志望するか、部活動に所属するかどうか、校則を守るかどうかなど、学校へ通いながら私たちは数多くの「選択」をしています。その「選択」は人によって多様なはずなのに、「選択」された結果は不思議なほど特定のパターンを形成します。例えば、東京に住む高校生の70%以上が四年制大学へ進学する一方、宮崎の高校生は40%ほどしか進学しません。また、全国的に女子よりも男子の方が四年制大学へ進学する傾向にあります。さらに、保護者の学歴も影響しています。

このように、私たちの「選択」の背後には、地域や性別、家庭背景の影響が知らぬ間に潜んでいます。この授業では、教育社会学の知見を用い、様々な角度から教育についてアプローチし、「社会の力」を探求していきます。

科目：メディア論

## 東アジアのメディアの発展と大衆文化 ～古くて新しい『花より男子』～

国際情報学科  
所属予定教員



森津 千尋  
教授

情報技術の発展にともない、現在私たちはさまざまな国のコンテンツ（アニメ、ドラマ、スポーツ、音楽など）にアクセスできるようになり、今後も個人の趣味・嗜好は国境を越えてグローバルに広がっていくことが予想されます。今回は日本の漫画『花より男子』を例に、1990年代から現在までの東アジアにおける情報技術の発展とコンテンツの流れを振り返ります。また、このようなメディアビジネスのグローバル化は良い面だけではなく問題点も抱えており、特にスポーツの分野では「ユニバーサル・アクセス権」をめぐる議論が続いています。

普段私たちが目にしている情報やコンテンツの背景には、どのような歴史や仕組み、そしてどのような問題点があるのか、一緒に考えてみましょう。